

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

12035

和歌山市共育コミュニティ推進事業

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	5	家庭や地域における教育力の向上
施策	1	家庭や地域における教育力の向上
取組方針	2	地域における教育力の充実

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	教育費		
	項	社会教育費		
	目	生涯学習振興費		
	大事業	生涯学習振興事業		
	中事業	和歌山市共育コミュニティ推進事業		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	生涯学習課	松下 行男
事業実施の根拠法令	教育基本法第13条		関連課	学校教育課	435-1138	

1 事業内容

(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要					
事業目的	近年、家庭や地域の教育力が低下しており、同時に学校も多忙化し、教職員が児童・生徒と向き合う時間が減少してきている。未来を担う子どもたちを健やかに育むためには、学校・家庭・地域の連携を強化し、社会全体の教育力の向上に取り組む必要がある。このため、地域全体で学校教育を支援する体制づくりを行う「地域学校協働本部」の取り組みを支援する。		地域住民がボランティアとして学校の教育活動を支援するため、各地域本部に学校とボランティアをつなぐコーディネーターを配置する。コーディネーターによる人員配置及び連絡調整を中心に、普及啓発、広報活動、子どもたちの活動を支えるボランティア活動を促進し、学校と地域の連携協働体制の構築を図る。				
	事業内容	平成31年度 地域住民が学校の教育活動を支援するため、ボランティア活動を促進し、学校と地域との連携体制の構築を図る。	令和02年度 地域住民が学校の教育活動を支援するため、ボランティア活動を促進し、学校と地域との連携体制の構築を図る。	令和03年度 地域住民が学校の教育活動を支援するため、ボランティア活動を促進し、学校と地域との連携体制の構築を図る。	令和04年度 地域住民が学校の教育活動を支援するため、ボランティア活動を促進し、学校と地域との連携体制の構築を図る。	令和05年度 地域住民が学校の教育活動を支援するため、ボランティア活動を促進し、学校と地域との連携体制の構築を図る。	

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度		令和05年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	1,380	1,095	1,288	711	1,272	652	1,271	0	1,271	0
伸び率(%)	△1.7%	△19.8%	△6.7%	△35.1%	△1.2%	△8.3%	△0.1%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	3,866	3,786	2,628	2,469	2,250	2,250	1,940	0	1,940
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	3,866	3,786	2,628	2,469	2,250	2,250	1,940	0	1,940
国庫支出金	459	299	429	159	423	160	423	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	921	796	859	552	849	492	848	0	1,271	0
所要人数(人)	正規職員	0.48	0.47	0.33	0.31	0.29	0.29	0.25	0.00	0.25
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	報償金 1,048千円、消耗品費 173千円、傷害保険料 28千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標	コーディネーター数	人	目標値	4	4	4	4	4
			実績値	4	4	4	4	
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	
活動指標	会議の回数	回	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	10	4	3		
			達成度(%)	100%	40%	30%	%	
成果指標	学校ボランティア参加人数(延べ人数)@ (西浜中学校区・西脇中学校区・鳴滝小学校区・貴志中学校区)	人	目標値	10000	10000	10000	10000	10000
			実績値	25019	23405	22377		
			達成度(%)	250.1%	234.1%	223.8%	%	
			目標値					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	学校・家庭・地域の連携強化を図るため、充実させていく必要がある。
見直し・改善内容	地域共育コーディネーターを中心に、地域住民に共育コミュニティ推進について周知を図ると共に、ボランティアの更なる育成を図ること。また、地域共育コーディネーター間で連携を図り、情報交換を行うなどコーディネーターの資質向上を図ること。実績をもとにした情報発信を行い、市内各地域へ共育コミュニティを広げていくこと。